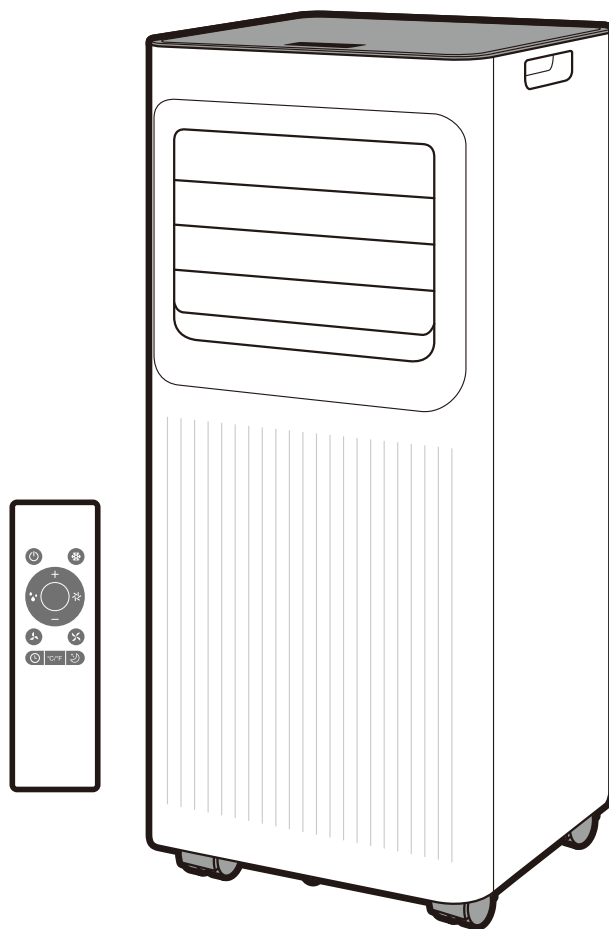


スポットクーラー

品番：CSC2800WH

取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品を十分にご理解いただき、末永くご愛用いただくために

この取扱説明書をよく読んでいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。



もくじ

- | | | | |
|----------|--------------|----------------|-----------|
| ● 使用上の注意 | P1~3 | ● 故障かな? と思ったら | P20 |
| ● ご使用前に | P4~5 | ● こんな表示が出たら | P21 |
| ● 各部の名称 | P6~7 | ● 仕様 | P21 |
| ● 設置について | P8~12 | ● 製品について | P22 |
| ● 使用方法 | P13~17 | ● アフターサービスについて | P23 |
| ● お手入れ方法 | P18~19 | ● 保証書 | P23 |




使用上の注意

正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告 この表示を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意 この表示を見逃して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
--	---

図記号の説明















 禁止 ⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	 指示 ● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	 注意 △ は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
---	---	--

警告






	発火・感電・故障の原因となりますので、絶対に分解や改造等をおこなわないでください。		本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがするとき)は、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
	本製品は家庭用のため、業務用や使用目的以外に使用しないでください。室内のみで使用し、屋外では使用しないでください。		使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。		お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。やけど・感電・けがの原因になります。
	電源プラグを濡れた手で触れないでください。感電やけがの原因になります。		本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の原因になります。
	雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないでください。感電の原因になります。		取り扱いに不慣れな方だけの使用や、乳幼児の手の届く所で使用しないでください。感電やけがの原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損・切断・加工しないでください。また電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより火災・故障の原因になります。重いものを載せたり、挟みこんだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。		踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしないでください。転倒して、けがの原因になります。
	感電や火災の原因となりますので、電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。		本製品の電源仕様は日本国内専用に設計/製造されており、日本国外では電源電圧が異なりますのでご使用できません。指定以外の電源電圧で使用すると、火災・感電・故障の原因になります。 This product is designed for use in JAPAN only and cannot be used in any other countries.
	電源コードが傷んでいる場合は、直ちにご使用を中止してください。火災や感電の原因になります。		電源プラグにほこりが付いているときは、乾いた布で拭きとってください。火災の原因になります。

使用上の注意

⚠ 警告

























	<p>アース線は必ず接続してください。 接続しない場合や不完全な場合は、 故障や漏電時に感電の原因になります。 ※アース線は、ガス管・水道管・避雷針・ 電話のアース線などに接続しないでください。</p>		<p>可燃性ガス(掃除用・殺虫用・整髪用など)や 市販のエアコン洗浄スプレーを本体に吹き つけないでください。 故障や変色、製品内部の破損、排水経路 の詰まりによる水漏れの原因になります。</p>
	<p>発電機やポータブルバッテリーなどの電源は 使用しないでください。 ※必ず商用電源を使用してください。 商用電源に対応しているため故障の原因になります。</p>		<p>煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を 使うときは、運転をしないでください。 本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で 放出されて健康を害するおそれがあります。</p>
	<p>高温・多湿・水のかかるところでは 使用しないでください。 漏電、感電、火災の原因になります。</p>		<p>風をストーブなどの燃焼器具に向けしないでください。 不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、 一酸化炭素中毒や火災の原因になります。</p>
	<p>次の場所では使用しないでください。 ・ガスレンジや石油ストーブに直接風が当たる所 ・雨や水しぶきのかかる所 ・油・ホコリ・金属粉の多い所 ・粉塵が浮遊する所 燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして 火災や感電の原因になります。</p>		<p>床にワックスをするときは使用しないでください。 本体内部にワックス成分が付着し、 水漏れの原因になります。</p>
	<p>本体の上に物を載せたり、 本体の下に物を置いて使わないでください。 故障の原因になります。</p>		<p>窓パネルを取り付ける場合は、必ず付属の部品を使い、 重量に耐える場所に正しく取り付けてください。 不完全な場合、窓パネルの落下によるけがの原因に なります。</p>
	<p>仰向け、横倒し、逆さまにしないでください。 変形・故障・感電の原因になります。</p>		
	<p>衣類・タオル・ふとん・カバーなどで 本体を覆わないでください。 故障の原因になります。</p>		<p>窓パネルの移動や再設置をする場合は、確実に正しく 取り付けてください。 不完全な場合、窓パネルの落下によるけがの原因に なります。</p>

⚠ 注意

	<p>本体を移動するときは、運転を停止し、 必ずコンセントから電源プラグを抜いて 内部の水を捨ててからおこなってください。 床を汚す原因になります。 また、ドレンタンクの中の水が本体内部に 浸入し、感電の原因になります。</p>		<p>異常な振動や異音が出た場合は、 使用を中止してください。 部品の落下などによるけがの原因になります。</p>
	<p>部屋を閉め切ったり、ダクトを取り付けて使用 する場合、燃焼器具と一緒に運転するときは、 こまめに換気をしてください。 換気が不十分な場合、酸素不足の原因になる ことがあります。</p>		<p>本体の掃除は定期的におこなってください。 汚れやホコリなどがたまると、 異常発熱や故障の原因になります。</p>
			<p>本製品の近くにはパソコンや携帯電話など、 湿気に弱い電子機器・精密機器は 絶対に置かないでください。</p>

使用上の注意

⚠ 注意

	コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。損傷の原因になります。		風を長時間、体に直接当てないでください。健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。
	長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の原因となります。		吹出し口をふさがないでください。紙や布などでふさぐと故障の原因になります。
	不安定な場所には置かないでください。転倒したり、水漏れの原因になります。		吹出し口や可動部にはピンや針金、指などを入れないでください。感電や異常動作してけがや故障の原因となります。
	使用時は吹出し口・吸気口・排気口をふさがないように壁面から60cm以上離し、周囲に障害物がないようにして設置してください。		殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけないでください。樹脂や塗装部分に変質したり、破損したりする原因になります。
	高温・多湿・水のかかるところでは使用しないでください。漏電、感電、火災の原因になります。		お手入れの際は、住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わないでください。変色・変形・感電・故障の原因になります。
	本体の上に物を載せたり、本体の下に物を置いて使わないでください。故障の原因になります。		ドレンホース排水口カバーおよび排水口カバーは、冷風・除湿運転の連続排水時以外は取り外さないでください。水漏れの原因になります。
	仰向け、横倒し、逆さまにしないでください。変形・故障・感電の原因になります。		付属の排気ダクト以外を使って排気ダクトを延長しないでください。能力低下や、安全装置が作動し、運転が継続できなくなる場合があります。
	衣類・タオル・ふとん・カバーなどで本体を覆わないでください。故障の原因になります。		エアフィルターを外したまま使用しないでください。内部にホコリを吸い込み、故障の原因になります。
	風が直接他の電化製品・家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しないでください。故障や染み、変形の原因になります。		ルーバーを無理やり動かしたり、無理な力を加えないでください。破損の原因になります。※動かなくなったときは、それ以上動かさないでください。
	毛足の長い絨毯や傷つきやすい床の上では、引きずって移動しないでください。絨毯の毛足を巻き込んだり、床を傷めるおそれがあります。		本体内部の熱交換器に手を触れないでください。けがの原因になります。
	押し入れや家具のすき間など、狭い場所で使用しないでください。発熱や発火・故障の原因になります。		特殊用途で使用しないでください。食品の保存・動物飼育室・温室・精密機器・コンピュータールーム・医療品などの維持・管理・保存など品質低下や劣化・故障の原因になります。
	犬や猫などのペットの冷房用には使わないでください。ペットが本体や電源コードを傷つけ、火災・故障の原因になります。		
	本製品は家庭用のため、業務用として使わないでください。故障の原因になります。		

ご使用前に

スポットクーラーについて

- 本製品は移動式のスポットクーラーです。部屋全体を冷やしたりすることはできません。簡易的な冷房としてご使用ください。
- 室温が約16℃～35℃の範囲の環境でご使用ください。
- 表示温度について
 - ・操作パネルのデジタル表示部に表示される温度は、本体に内蔵されている温度センサーが感知する製品の周辺温度になります。
 - ・設置場所によっては、温度が正確に表示されない場合があります。
- 冷風運転時の設定温度について
 - ・冷風運転時の設定は周辺温度より低い温度に設定してください。高い温度に設定した場合は、冷風運転をしません。ただし、ファンは連続運転し、送風運転を続けます。(ご使用環境下の条件によっては、送風も停止する場合があります)
- 付属の窓パネル・排気ダクトを使用せずに閉め切った部屋で運転しますと、排気の影響により冷風運転時は室温が上がります。コンプレッサーの保護機能が働き、冷風・除湿運転ができないことがあります。
- 夏場は本体内部にドレン水が溜まりやすいため、冷風・除湿運転時は付属のドレンホースを使用することをおすすめします。
- 落雷などで停電した場合は、一旦運転を停止してコンセントから電源プラグを抜いてください。再度使用するときは、5分以上時間を置いてから使用してください。

下記のような使用は避けてください

- 部屋の湿度が80%を超えた状態が続く場所
- 窓パネルを使用している状態で、雨風の強いとき
- 加工油や防錆油や有機溶剤を使用している場所
- 火花が飛び散るような場所
- むやみにボタン操作を繰り返す行為
故障の原因になります。

下記の現象は製品の異常や故障ではありません

- 音「シャンシャンなど」がする
 - ・運転開始直後や停止直後に、ユニットの中を冷媒液が流れる音がすることがあります。
 - ・運転開始時・停止時に、本体の熱膨張や熱収縮による音がすることがあります。
 - ・運転中に、本体内部でドレン水を蒸発処理している音がすることがあります。
 - ・本製品は、コンプレッサーが稼働すると、大きな音が鳴りますが故障ではありません。
- においがする
 - ・購入後しばらくは、においがすることがありますが、使用を続けることで少なくなります。また、ユニットに付いた部屋の芳香剤や化粧品、汗などのにおいがする場合もあります。
- 霧について
 - ・冷風運転中にドレンホース付近から、霧(煙)のようなものが見えることがありますが、吹出した冷風で部屋の空気が冷やされて霧状に見えるため、故障ではありません。
- 結露について
 - ・部屋の湿度が80%以上あるときに長時間にわたって冷風運転を続けると、ドレンホースの付近に結露が付き落ちることがあります。
- アルミフィンについて
 - ・熱交換器に使用しているアルミフィンは、銅管の溶接の際、熱により一部変色していますが、性能に影響はありません。

ご使用前に

コンプレッサの保護機能に関して

冷風・除湿運転は室温が約16℃～35℃の環境でご使用ください。

以下の環境になると、保護機能がはたらき、「冷風・除湿→送風」に運転が自動で切り替わります。

本体周辺の温度が35℃以上、15℃以下のとき

冷却ユニットに霜が付いた場合

- ※本体内部の温度センサーの感知温度は、実際の室温と差が生じることがあります。
- ※使用環境温度の範囲(16℃～35℃)は目安となります。室内の湿度によっても変わります。
- ※ご使用環境下の条件によっては、送風も停止する場合があります。

本体感知温度	15℃以下	16℃～ 35℃	36℃以上
冷風運転 除湿運転	送風	冷風	送風

- ※周辺温度が30℃以上の場合、周辺温度が35℃以下でも本体内部の温度センサーが36℃以上と感知してコンプレッサの入/切を繰り返す場合があります。
(周辺温度と本体内部の温度には差があります)密閉空間では、コンプレッサの入/切を繰り返すことで次第に室温が下がり、連続して冷風運転をします。

- モードや機能を切替えた際、数十秒から数分間コンプレッサの起動に時間がかかります。
- 電源を切った後すぐに再度電源を入れた場合でも、コンプレッサの起動に時間がかかる場合があります。

リモコンの使い方

- リモコンの送信部を本体正面に向けてボタンを押してください。
※リモコンの信号は本体の受信部で受信します。

⚠️ ご注意ください

- ※リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- ※リモコンのボタンを2個以上同時に押さないでください。
- ※リモコンを落としたり、踏んだり、水などをかけないでください。

- 次のところではリモコン操作がきかないことがあります。

- ※本体受信部とリモコンの間に障害物がある場合
- ※インバーターの照明器具、または電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
- ※本体の受信部に直射日光等の強い光が当たるところ。

電池交換の目安

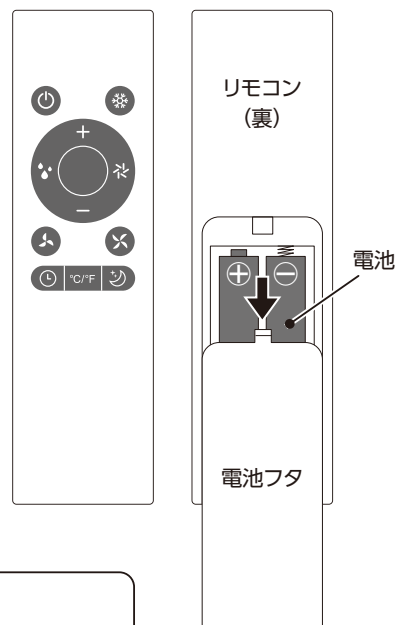
- リモコンの動作がしにくくなったり動作距離が短くなったら、電池の交換時期です。
- ※プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れて、フタをしっかりと閉めてください。
- ※電池の取扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりけがや故障の原因になります。



警告

- 長時間使用しないときは、電池を取り出す。
液もれによる故障を防ぎます。
- ⊕と⊖の向きは正しく入れる。
- 充電式電池は使用しない。
- 種類の違う電池は使用しない。
- 指定以外の電池を入れない。
- ショートさせない。
- 分解・加熱しない。
- 火や水の中に入れてはいけない。
- 電池は幼児の手の届くところに置かない。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

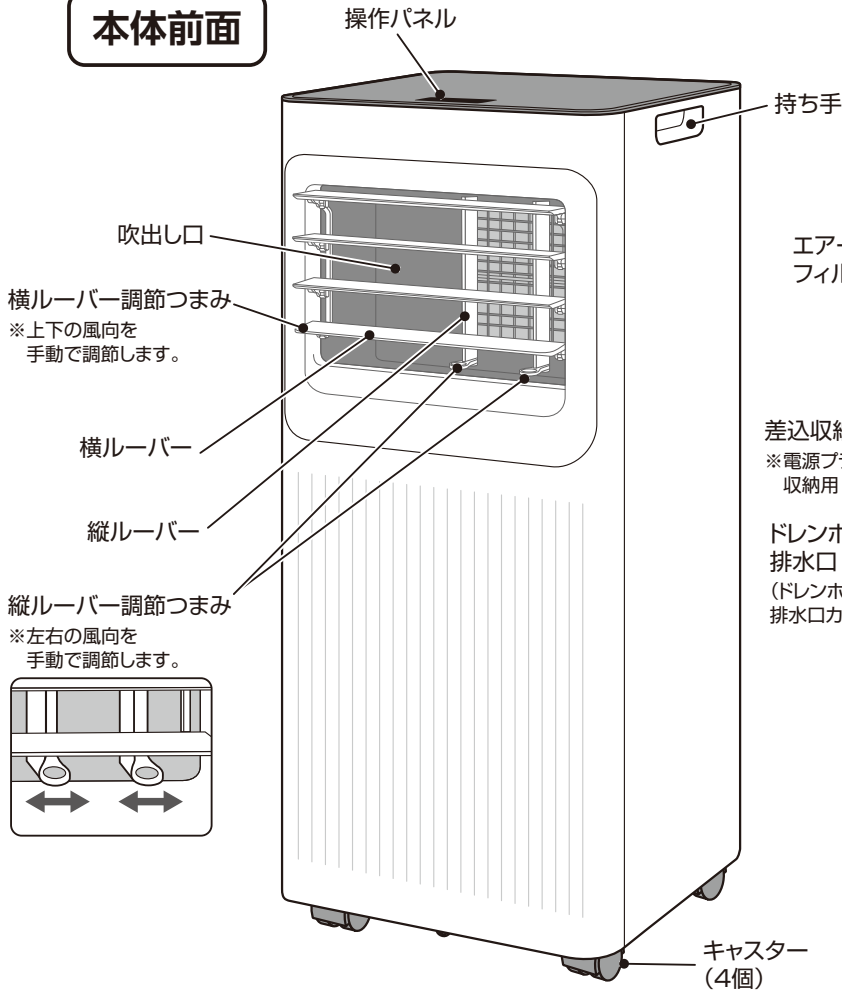
電池は市販の『単4形アルカリ乾電池2本』
をお買い求めください。
※電池は付属していません。



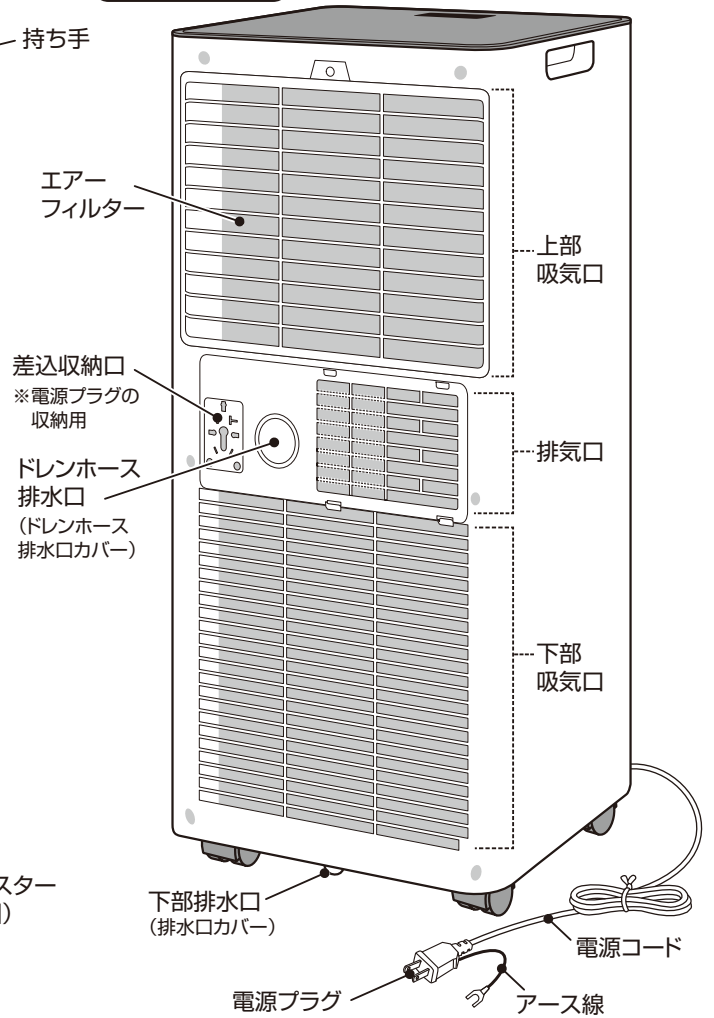
電池フタを
スライドして外します

各部の名称

本体前面



本体背面



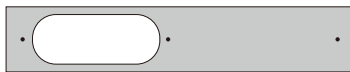
付属品

■リモコン



※電池は付属していません。
単4形アルカリ乾電池2本

■窓パネル



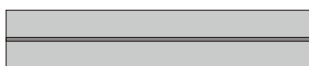
A: 約(幅)11×(長さ)65cm



B: 約(幅)10.5×(長さ)65cm

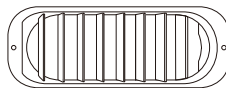


C: 約(幅)11×(長さ)55cm



D: 約(幅)10.5×(長さ)55cm

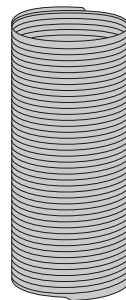
■雨よけパーツ



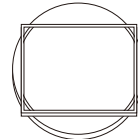
■虫よけパーツ



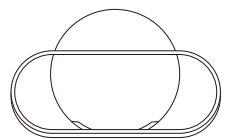
■排気ダクト



■ダクトエンド(A) (本体側)



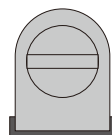
■ダクトエンド(B) (窓パネル側)



■ドレンホース



■窓用補助ロック



■窓パネル固定用ネジセット(5セット)



■窓パネル用隙間クッション 120cm(4本)



各部の名称

操作パネル

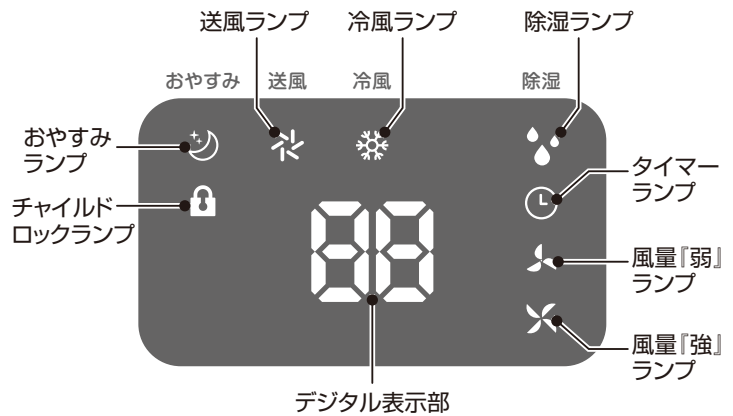
操作パネルのボタンはタッチボタンです。
ボタンの中央を軽くタッチすると操作できます。



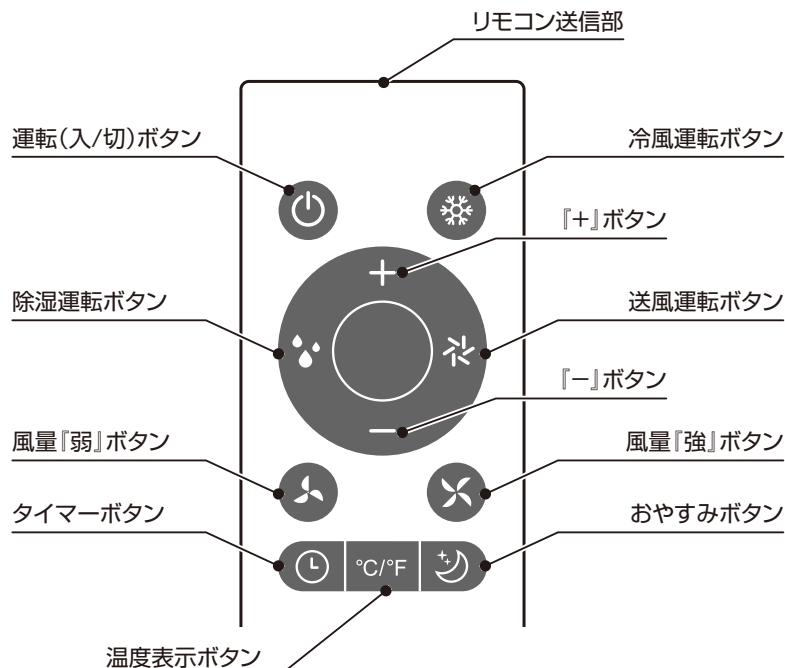
タッチボタンのご注意

- 操作パネルはタッチボタンで操作します。ボタンに触れる時は指の腹でボタンの中央を軽くタッチしてください。
- 同時に2つ以上のボタンに触れたり操作パネルに手や物を置いていると、反応しないことがあります。
- 連続して触れる時は、1回ずつボタンから指を離して、ゆっくりと触れてください。

表示パネル 各動作中のランプが点灯します。



リモコン



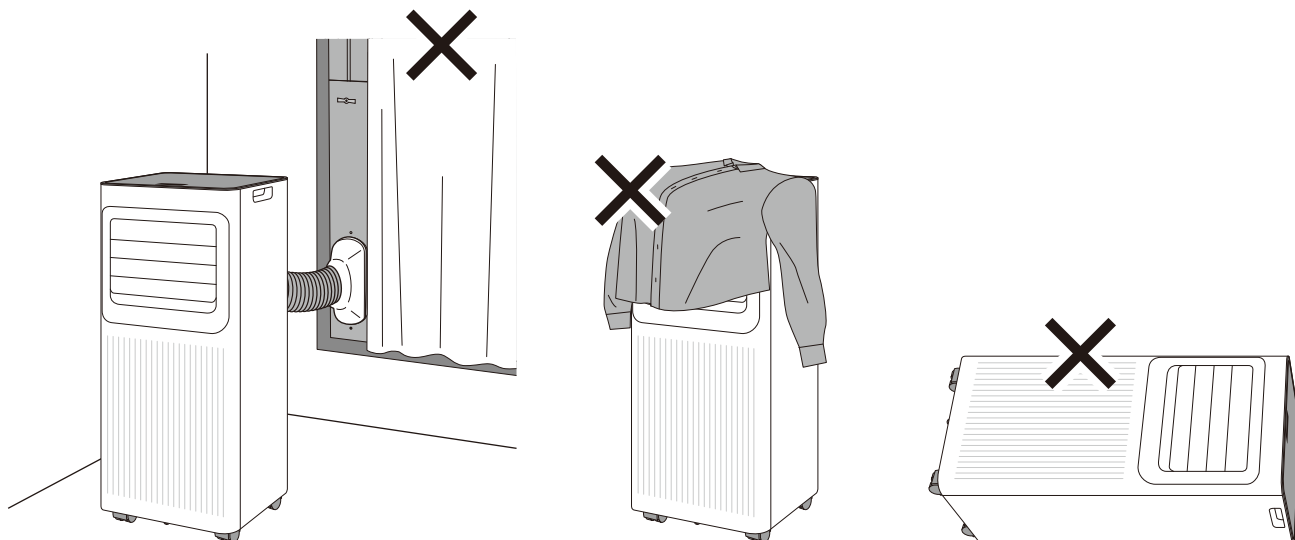
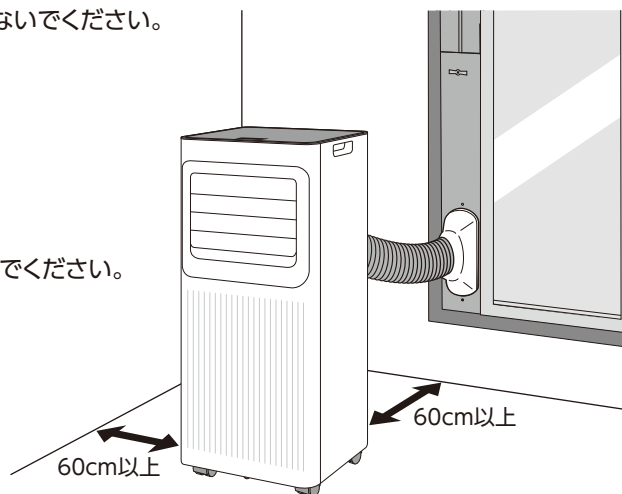
設置について

お願い

製品到着後は必ず、しばらく置いてから使用してください。

運送中の状況によっては、コンプレッサー内の冷媒オイルが移動して正常に動作しないことがあります。

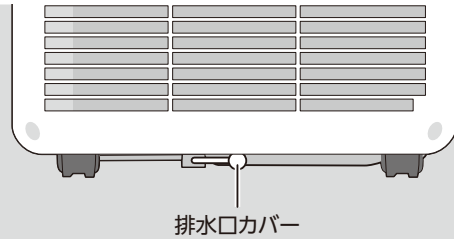
- 本製品の本体重量は約22.5kgです。平らで安定した、重量に十分耐える場所に設置してください。
また、2人以上で設置・移動をおこなってください。
※畳の上や、やわらかいフローリングの上など、傷がついたり設置跡が残る可能性のある場所には設置しないでください。
※設置場所には十分注意してください。設置跡に関しては弊社では責任は負いかねます。
- 本体の背面側から吸気・排気します。
タオルや衣類等をかけてふさいだり、壁や家具・カーテンなどの近くで使ったりしないでください。
吹出し口・吸気口・排気口をふさがないように、壁面から60cm以上離し、周囲に障害物がないようにして設置してください。
- 燃焼・発熱器具の周辺など熱気が当たる場所には設置しないでください。
燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして火災や感電の原因になります。
正常に作動しない場合や、故障や変形のおそれがあります。
- 本体の上に物を置いたり、乗ったり、寄りかかったり、倒したり、強い衝撃を与えないでください。
けがや事故・破損・故障の原因になります。
- 本体の前にタオルや衣類等をかけて吹出し口をふさいだ状態で使用しないでください。
- 本体を横倒しにしたり、横倒しにして設置や移動・保管したりしないでください。
けがや事故・故障の原因になります。
コンプレッサーなどの内部不具合の原因になります。
- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。
電波障害の原因になります。
- 押し入れや家具のすき間など、狭い場所に設置して使用しないでください。
発熱や発火・故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所に設置しないでください。
熱による変形・変色や、本体内部の温度が上昇し、
運転の停止などの原因になります。



設置について

お願い

本体背面の排水口カバーが確実に差し込まれていることを確認してください。
確実に差し込まれていないと、水漏れの原因になります。

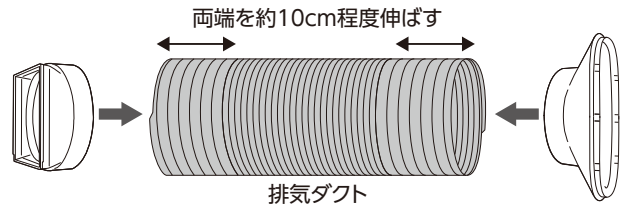


排気ダクトの取り付け

必ず守る

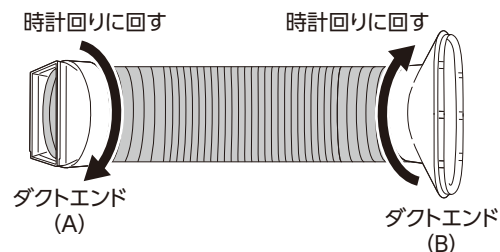
排気ダクトは、本体の排気口に必ず取り付けて使用してください。
取り付けずに使用すると、排気の一部が吸気に戻り、能力が低下することがあります。
効果的に使用するため、冷風・除湿運転を使用する際は必ず排熱処理をしてください。
付属の排気ダクト以外を使用したり、排気ダクトを連結するなど長さを延長しないでください。

①排気ダクトの両端を約10cm程度伸ばします。

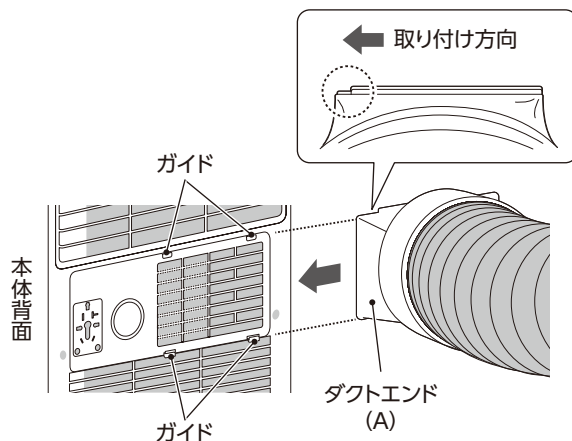


②ダクトエンド(A)・(B)を、伸ばした排気ダクトの両端に取り付け、両方がある程度固定されるまで矢印の方向(時計回り)に回して取り付けます。

※外す場合は、ダクトエンド(A)・(B)を反時計回りに回して外します。

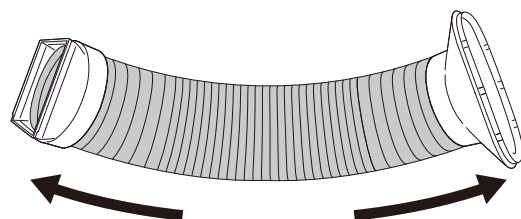


③本体背面の排気口にある上下のガイドに沿って、右図の方向にダクトエンド(A)を差し込み、奥までしっかり左にスライドします。



④排気ダクトを必要に応じた長さに伸ばします。

※取り付けたダクトエンド(A)・(B)が外れないように、注意してください。



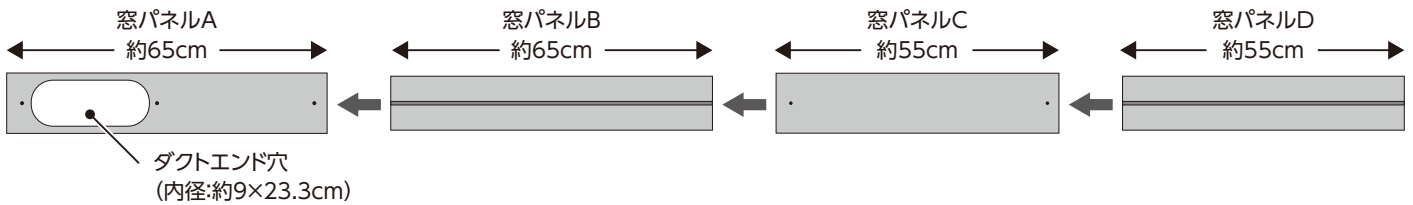
設置について

窓パネルの設置

⚠️ ご注意ください

- 窓パネルの重量に耐える場所に設置してください。
- 雨よけパーツを使用できない環境の場合は、雨どいの真下は避け、吹き下ろしなどで雨水が浸入しない場所を選んでください。
- 台風など雨や風が強いときは、使用を中止して窓パネルを取り外してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。運転時の振動による騒音が発生し、近隣に迷惑になるおそれがあります。

設置可能な窓枠高さについて(87cm~225cm)



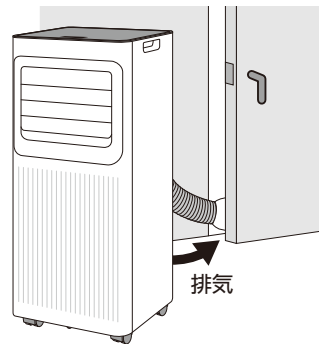
A+D	A+B	A+B+C	A+B+C+D
約87cm~114cm	約96cm~125cm	約120~174cm	約153~225cm

窓パネルが設置できない場合

窓パネルの設置が難しいドアや窓の場合は、以下の方法をおこなってください。

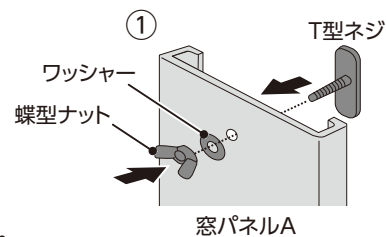
排気ダクトの先端部の「ダクトエンド(B)」をドアを開けた所に挟み排気を外部に出します。

※付属の排気ダクトを使用せずに閉め切った部屋で運転しますと、能力が低下します。

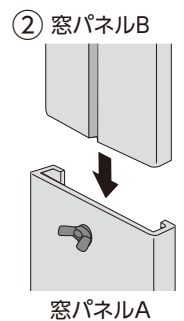


1 窓パネルを組み立てる

①窓パネルAのネジ穴の裏側からT型ネジを差し込み、ワッシャー・蝶型ナットの順に取り付け、蝶型ナットを2周ほど回して軽く止めておきます。

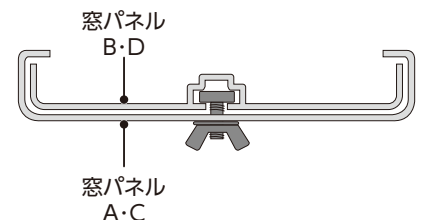


②窓パネルBの中央の溝にT型ネジを縦にして差し込み、窓パネルAにスライドして重ね、蝶型ナットで仮おさえておきます。



※設置する窓の高さに合わせて窓パネルC・Dを追加します。

窓パネルを複数枚組み合わせて使用する際は、外れ防止の為、必ず2枚の窓パネルの重なる部分が5cm以上になるように、組み合わせてください。



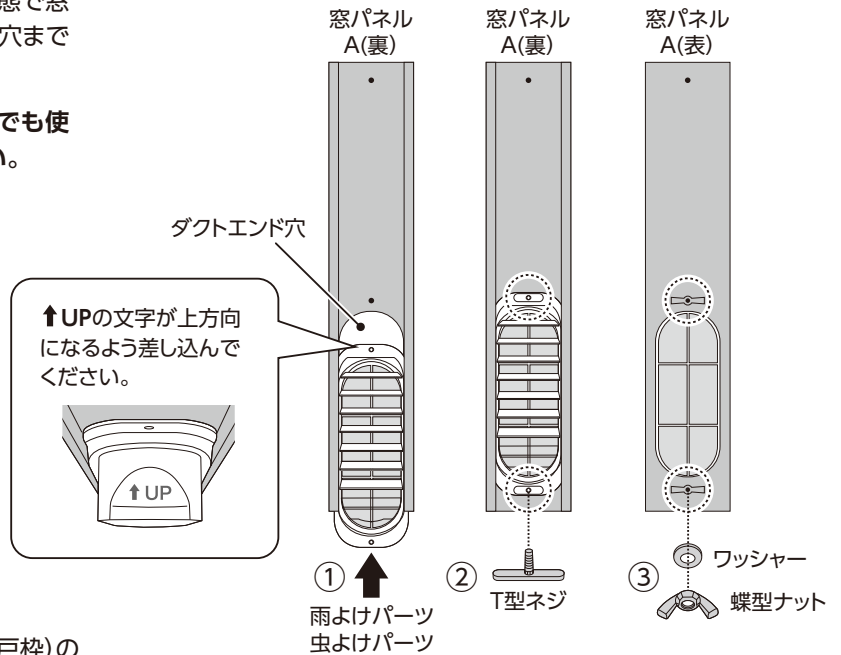
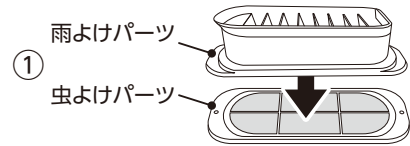
2 窓パネルAに雨よけパーツ・虫よけパーツを取り付ける

①虫よけパーツの上に雨よけパーツを重ねた状態で窓パネルAの裏側の溝に差し込み、ダクトエンド穴までスライドし合わせます。

※雨よけパーツ・虫よけパーツはそれぞれ単体でも使用可能です。必要に応じて取り付けてください。

②雨よけパーツ・虫よけパーツのネジ穴と窓パネルAのネジ穴を一致させ、T型ネジを上下に差し込みます。

③窓パネルAの表側からT型ネジの先にワッシャーと蝶型ナットをセットして回し、窓パネルAに雨よけパーツ・虫よけパーツを確実に固定します。



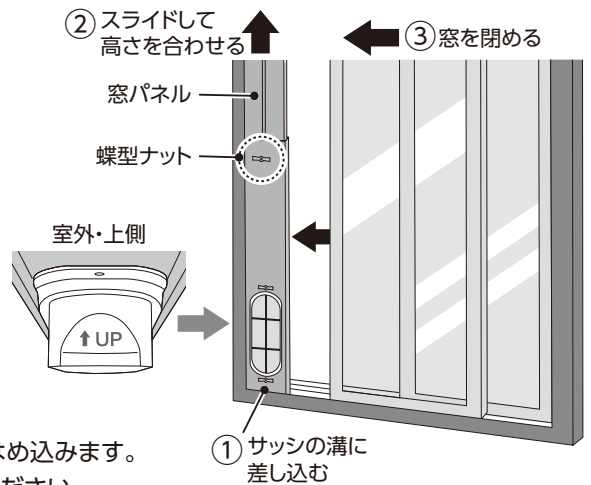
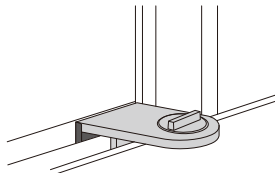
3 窓パネルを設置する

①窓パネルの表側を室内側にして、窓枠(または戸枠)のサッシの溝に合わせて差し込みます。

②窓パネル(B・C・D)を窓の高さまでスライドして合わせたら、蝶型ナットを回してしっかり固定します。

③窓を閉めます。

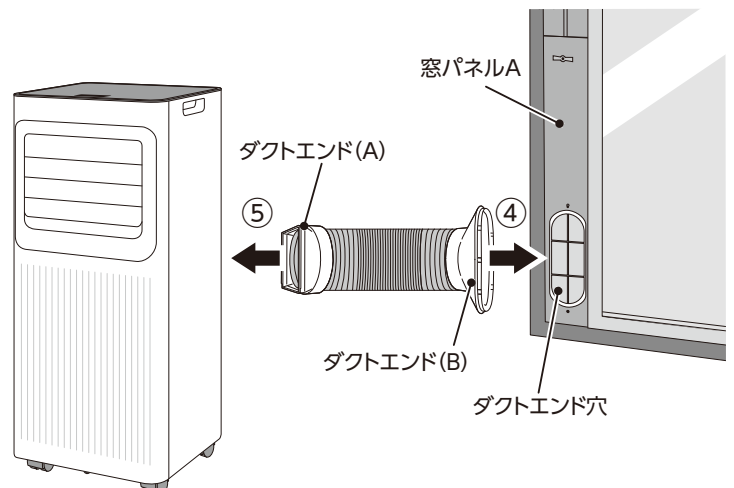
- 窓サッシと窓パネルのすき間は必要に応じて付属の窓パネル用隙間クッション、または市販のスポンジシールなどを貼って調整してください。
- 窓パネルを設置した際は、必要に応じて付属の窓用補助口ックで窓を固定してください。



④窓パネルAのダクトエンド穴に、排気ダクトのダクトエンド(B)をはめ込みます。
※ダクトエンドを穴に合わせ、カチッと固定されるまではめ込んでください。

⑤本体を近くに設置し、排気ダクトの長さを調整したら、ダクトエンド(A)を本体背面の排気口にスライドしてはめ込みます。(9ページ参照)

■窓パネルからダクトエンド(B)を取り外すときは、「お手入れのしかた」(18ページ)を参照してください。



⚠️ ご注意ください

※排気ダクトを設置する際に角度をつけすぎないでください。
排気が逆流し、能力が著しく低下、または冷風が出なくなるおそれがあります。

アース線について

アース線の効果

- 漏電時の感電を防ぎます。
- 電磁波を軽減します。
- 余分な電気エネルギーを地面に逃し、電気の流れを安定させることで家電の動作に影響を与えるノイズを軽減します。



警告



アース線
接続

ご使用の前に、正しくアース線の接続をおこなってください。

接続しない場合や不完全な場合は、故障や漏電時に感電の原因になります。

注) アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しない

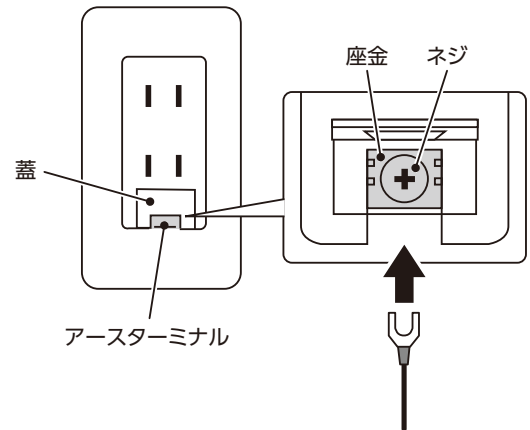
■漏電遮断機、アース端子が付いていないコンセントの場合

アース端子を増設する工事は「D種接地工事」と呼ばれ、有資格者でなければ施工できない工事にあたります。

注) アース端子の増設は専門業者の電気工事の資格を持つ方へ依頼してください。

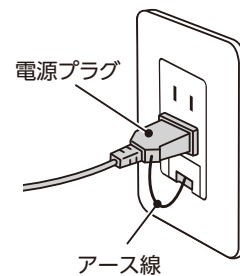
1 アース線を接続する

- ①コンセントのアースターミナルの蓋を開けます。
中にネジ、その下に座金があります。
- ②ドライバーを使ってネジを緩めると
その下にある座金と一緒に浮いてきます。
- ③座金の下にアース線の先端を潜り込ませます。
- ④ネジを締めて座金を固定します。
※アース線が抜けかないか確認してください。
- ⑤蓋を閉じます。



2 コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込む

アース線の接続が完了してから、最後に電源プラグを差し込みます。



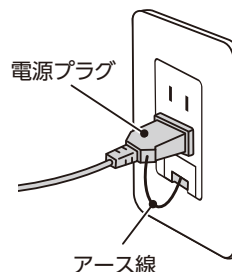
使用方法



交流100V 15A以上のコンセントを単独で使用してください。
電源ボタンを操作する前に手で [左右ルーバー] [上下ルーバー] の角度を決めてください。
むやみにボタン操作を繰り返す行為はしないでください。故障の原因になります。

コンセントにアース線を接続し、電源プラグを確実に差し込む

電源プラグをコンセントに差し込むと
「ピッ」と音が鳴り、運転待機状態になります。



メモリー(記憶)機能について

この製品にはメモリー機能が付いています。運転終了時の風量・モードの運転状態をメモリーし、次に運転をするとき運転終了時の状態で運転するように設計されています。

- タイマー・おやすみはメモリーされません。
- メモリー機能は電源プラグを抜くなど、電源が供給されなくなるとリセットされます。

運転を開始する

『運転』ボタンをタッチすると、
運転を開始します。

再度『運転』ボタンをタッチすると、
運転を停止します。

●運転待機状態になります。

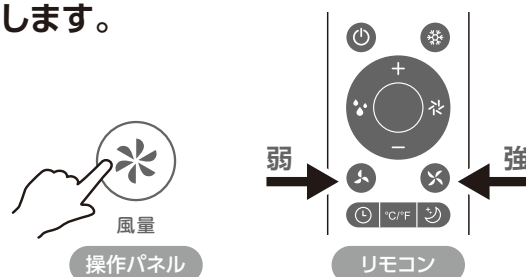


風量設定 ※除湿・おやすみ運転の場合は設定できません。

『風量』ボタンをタッチして、風量(弱 ・強)を設定します。

リモコンでの設定は、
風量『弱 』・『強 』のボタンを押します。

●設定した風量で運転します。



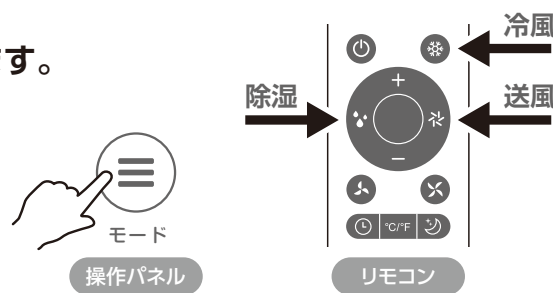
(例)送風運転
風量(弱)
周辺温度表示(26℃)

使用方法

モード設定

「モード」ボタンをタッチしてお好みのモードを設定します。

●タッチするごとに表示ランプが点灯し、モードが切替ります。



リモコンでの設定は、設定したいモードのボタンを押します。

送風

設定した風量(弱・強)で送風運転をします。

※温度設定はできません。

※デジタル表示部には周辺温度が表示されます。



(例)送風運転
風量(強)
周辺温度表示(26°C)



冷風

※室温が約16°C～35°Cの環境でのみコンプレッサーが作動します。(5ページ参照)

設定温度に応じて冷風運転と送風運転を自動で切替えて運転をします。

※実際に出ている風の温度を設定する機能ではありません。

周辺の目標温度を設定する機能になります。

1 冷風運転中に『+』『-』ボタンをタッチして、お好みの温度(16～32°C)を設定します。

●温度設定操作中はデジタル表示の温度表示が点滅します。

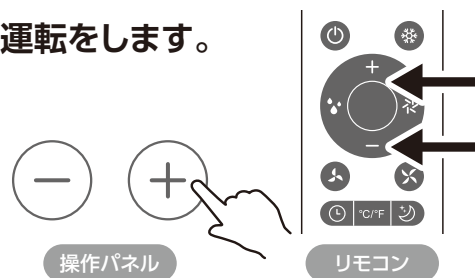
温度設定後、5秒間操作がないと点滅から点灯にかわり、設定完了となります。

●設定完了後は、デジタル表示に設定温度が表示されます。

2 『風量』ボタンで、お好みの風量(弱・強)を設定します。

※設定温度と周辺温度が同じになると、送風に切替ります。

周辺温度が設定温度より高くなると冷風に切替ります。



(例)冷風運転
風量(強)
設定温度表示(24°C)



除湿

※室温が約16°C～35°Cの環境でのみコンプレッサーが作動します。(5ページ参照)

周辺温度に応じて冷風運転と送風運転を繰り返して、乾燥した風を送り出して湿度を下げます。
繰り返して乾燥した風を送り出し、湿度を下げます。

※風量は変更しません。(弱)のみで運転します。

※温度設定はできません。

※デジタル表示部には周辺温度が表示されます。

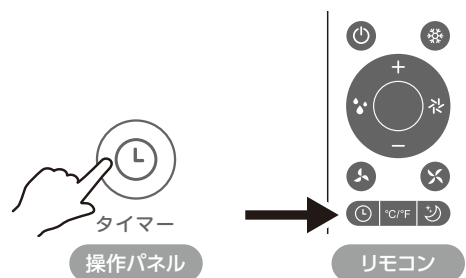


(例)除湿運転
風量(弱)のみ
周辺温度表示(26°C)

使用方法

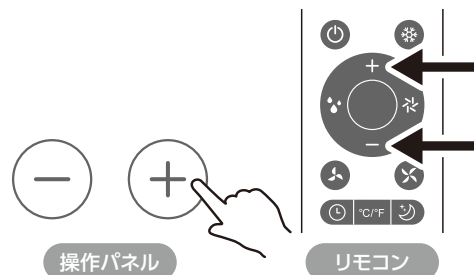
切タイマー設定 設定した時間が経過すると運転を停止します(1~24時間)

1 運転中に『タイマー』ボタンをタッチします。



2 『+』『-』ボタンでお好みの切タイマー時間(1~24時間)を設定します。

- タイマー設定操作中は、デジタル表示部の設定時間が点滅します。タイマー設定後、5秒間操作がないと温度表示点灯にかわり、タイマー設定完了となります。



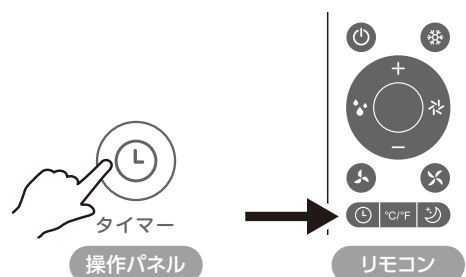
- ※設定完了後、送風・除湿運転は周辺温度、冷風運転は設定温度がデジタル表示部に表示されます。
- ※切タイマー設定は設定時間を0時間にするか、運転を停止することで解除できます。



(例)送風運転
風量(弱)、切タイマー(6時間)

入タイマー設定 設定した時間が経過すると運転を開始します(1~24時間)

1 運転待機中に『タイマー』ボタンをタッチします。



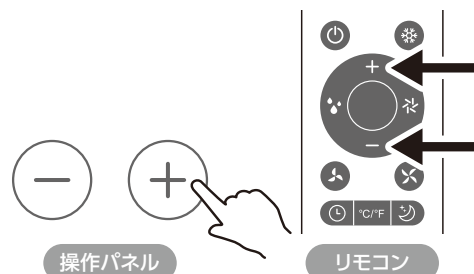
2 『+』『-』ボタンでお好みの入タイマー時間(1~24時間)を設定します。

- タイマー設定操作中は、デジタル表示部の設定時間が点滅します。タイマー設定後、5秒間操作がないと温度表示点灯にかわり、タイマー設定完了となります。

3 『風量』ボタン、『モード』ボタンを操作してお好みの設定をします。

- 設定したタイマー時間がデジタル表示部に表示され、タイマーランプと、設定した風量ランプモードランプ(送風・冷風・除湿)が点灯します。

- ※冷風運転の温度設定は、電源を停止したときに設定されていた温度が引き継がれます。
- ※入タイマー設定は、設定時間を0時間にするか、運転を開始することで解除できます。



(例)冷風運転
風量(弱)、入タイマー(12時間)

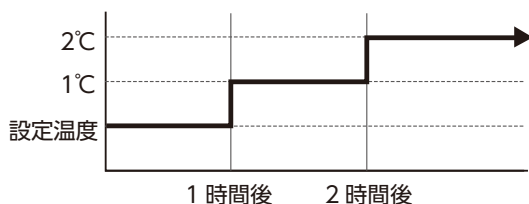
使用方法

おやすみモード ※冷風運転でのみ使用できます。

冷風運転中に『おやすみ』ボタンをタッチすると、風量(弱)で運転し12時間後に自動で運転を停止します。

- 表示部パネルのランプが暗くなり、モード切換え・運転(入/切)以外の操作音が鳴らなくなります。
- おやすみ設定から12時間後まで以下の温度で運転をします。

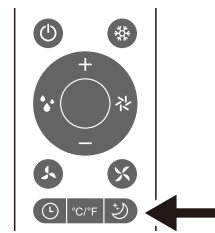
設定後1時間経つと設定温度から1℃上がり、さらに1時間後設定温度からもう1℃上がります。その後は設定温度から2℃高い温度で運転します。設定温度が32℃より高くなることはありません。



- ※風量弱で運転します。
- ※12時間後自動で運転を停止します。



操作パネル



リモコン



(例)おやすみ(冷風のみ)
風量(弱)
設定温度表示(24℃)

温度表示(摂氏/華氏)

リモコンの『温度表示』ボタンを押すと、デジタル表示部に周辺温度または設定温度の表示が摂氏表示↔華氏表示と切り換わります。

- ※初期設定時は摂氏表示となっています。
- ※本体の『モード』ボタン長押しでも切り換えできます。



リモコン

チャイルドロック

 ※リモコンでは設定できません。

操作パネルの『チャイルドロック』ボタンを約3秒間タッチすると、ボタン操作をロックします。

- ピッと音が鳴って、表示パネルにチャイルドロックランプが点灯し、チャイルドロックが設定されます。



チャイルドロック
操作パネル

再度、約3秒間タッチすると、ロックを解除します。

- チャイルドロック中は操作パネル・リモコン操作ができません。



(例)冷風運転、チャイルドロック
風量(弱)

必ず守る

使用後は、『運転』ボタンをタッチして運転を停止し、ファンが止まってからアース線に注意してコンセントから電源プラグを抜いてください。
※運転ランプが消灯します。

使用方法

ドレン水の排水について

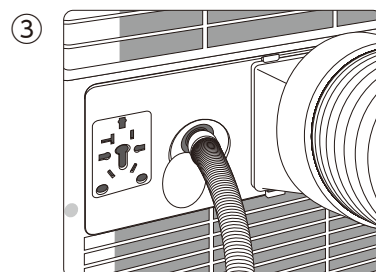
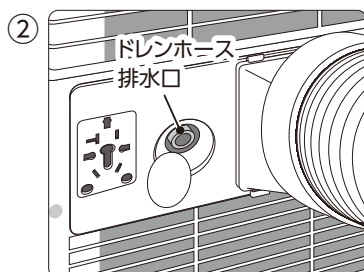
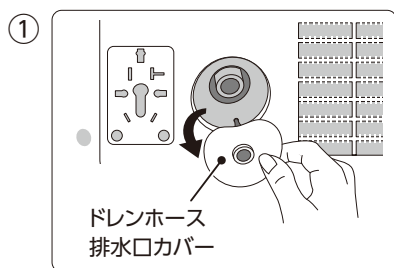
この製品はノンドレン構造ですが、湿度の高い環境で使用を続けると本体内部にドレン水がたまり、デジタル表示部に満水のエラー表示「F」がでます。その際は、下記の方法でドレン水の排水をしてください。

※ノンドレン構造とは、運転時に発生したドレン水を蒸発させて、排気と一緒に排出するものです。

ドレンホースを取り付けて排水

冷風・除湿運転時に連続排水するときに使用します。

- ① 本体背面中央のドレンホース排水口カバーを下方向にゆっくり開けます。
- ② ドレンホース排水口カバーをくるっと回転し、図②の状態にします。
- ③ 付属のドレンホースの片側をドレンホース排水口にしっかり差し込み、もう片方のドレンホースの先をドレン水をためる容器に差し込みます。

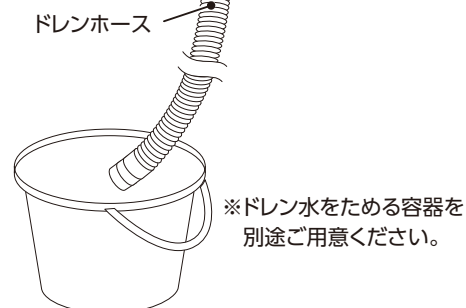


⚠️ ご注意ください

ドレンホース排水口カバーは、冷風・除湿運転の連続排水時以外は外さないでください。水漏れの原因になります。

⚠️ ご注意ください

- ドレン水をためる容器の水量はこまめに確認してください。容器からあふれて床を濡らす原因になります。
- ドレンホースは必ずドレンホース排水口より低い位置に向けて排水してください。排水できずに水漏れの原因になります。
- ドレンホースの折れ曲がりや落差に注意し、ドレンホースの先がドレン水を受けている容器に浸からないようにしてください。



下部排水口から排水

ドレンホースを取り付けず運転し、ドレン水満水エラーのお知らせがあったときにおこないます。
(満水量:約450ml)

デジタル表示部に「F」が表示されエラー音が鳴り、運転を停止します。

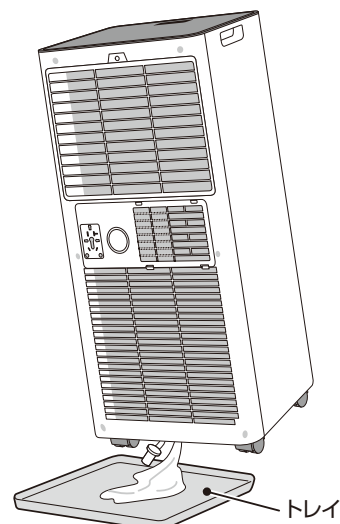
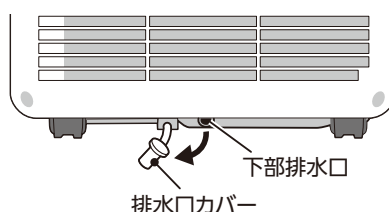
- ① 本体背面下側の下部排水口の下あたりに、トレイなどの容器を置きます。
- ② 排水口カバーを外して、本体を傾け排水します。

※トレイから水が溢れないように数回に分けて排水してください。

※トレイは付属していません。別途ご用意ください。

⚠️ ご注意ください

排水口カバーを開けたときに、中に残っている水がこぼれるおそれがあります。



※トレイは付属していません。別途ご用意ください。

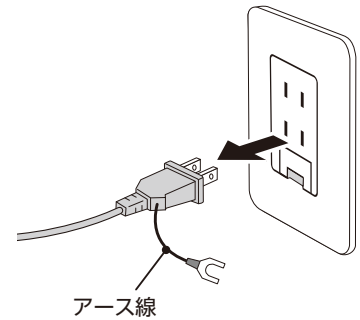
お手入れ方法

本体のお手入れ ※水洗いできません。

※お手入れは2週間に1回以上おこなってください。

1 電源プラグ・アース線をコンセントから抜きます。

※必ず運転を停止し、ファンが止まってから抜いてください。



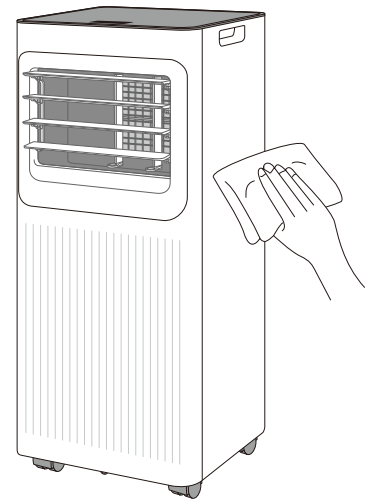
2 乾いた柔らかい布で軽く拭きます。

汚れがひどいときは、柔らかい布に中性洗剤を薄めた水を付けて、汚れを拭き取ってください。その後、洗剤や水分が残らないようにきれいに拭いてください。

※長期間使用しない場合は、必ず本体内部のドレン水を抜いたあと、送風運転で半日程度運転し、内部を乾かしてください。(17ページ参照)
お手入れをおこなわないと、内部にカビが発生する原因になります。

⚠️ ご注意ください

- 本体やリモコンは、水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしないでください。内部に水が入り、故障の原因になります。
- みがき粉・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・硬いたわしなどは使わないでください。変色や変形の原因になります。
- 40℃以上のお湯は使わないでください。変形の原因になります。



※下記は水洗いできます。

排気ダクト・ダクトエンド(A)(B)・雨よけパーツ・虫よけパーツ・窓パネル(A)(B)(C)(D)・ドレンホース

汚れが気になるときや、長期間収納する場合は、各部を取り外して汚れを拭き取ってください。
お手入れ後は、水気が残らないよう、十分に乾燥させてください。

※取り外したT型ネジや蝶型ナット・ワッシャーなどは、無くさないようご注意ください。

お手入れ方法

エアフィルター（上部吸気口）のお手入れ

- ※お手入れは2週間に1回以上おこなってください。
- ※エアフィルターにホコリが溜まると、能力が弱くなります。

エアフィルターの上部のくぼみに指をかけて手前に引いて外します。

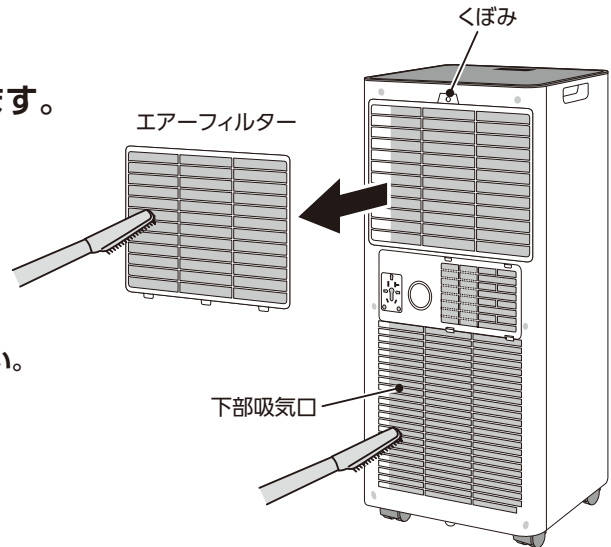
■エアフィルターは取り外して掃除機のブラシなどでホコリを取り除きます。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けて、汚れを拭き取るか、ぬるま湯と柔らかいスポンジで洗ってください。
洗ったあとは、十分乾燥させてください。

- ※下部吸気口は取り外せません。
掃除機のブラシを使って表面のほこりを取り除いてください。

⚠️ ご注意ください

エアフィルターを外した本体内部の熱交換器に手を触れないでください。
鋭利なため、けがのおそれがあります。

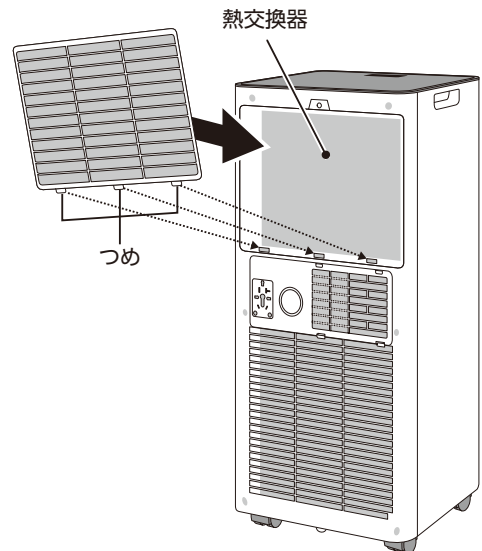


■エアフィルター（上部吸気口）を取り付けます。

エアフィルター下側にあるつめ(3か所)を、上部吸気口の下側取り付け穴に差し込み、エアフィルター全体を本体側にカチッと音がするまで押し、確実に取り付けます。

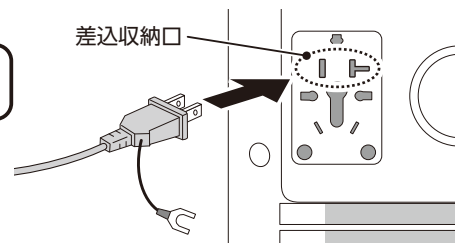
⚠️ ご注意ください

絶対にエアフィルターを外したまま使用しないでください。
内部にホコリを吸い込み、故障の原因になります。



電源プラグの収納

電源プラグを本体背面の「差込収納口」(形が一致する穴)に差し込み、収納してください。



保管のしかた

- 長期間保管される場合は、本体の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 必ず本体を軽く傾けて、本体下部の下部排水口および本体中央のドレンホース排水口から内部の水を抜いてください。
- 晴れている日に半日程度「送風」運転をして機器の内部を乾燥させてください。
- 排気ダクトを取り外し、本体を袋に入れ、購入時の箱などに入れてください。必ず製品を立てた状態にして直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- リモコンの電池は取り出しておいてください。

故障かな? と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。



警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

症 状	お調べいただくこと	対処方法
電源が入らない 運転が始まらない	電源プラグはコンセントからはずれたり、ゆるんでいませんか?	電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込んでください。
	『運転』ボタンを押しましたか?	『運転』ボタンを押して運転を開始してください。
	ドレン水がたまっていませんか?	容器を用意して排水してください。(17ページ参照)
冷え方が弱い (冷風・除湿運転時)	エアフィルターがホコリで汚れていませんか?	エアフィルターのほこりを掃除機のブラシなどを使って掃除してください。(2週間に1回程度) 汚れがひどいときは、洗ってください。(19ページ参照)
	窓や戸が開いていませんか?	窓や戸を閉めてください。直射日光が当たる場合は、カーテンやブラインドでさえぎってください。
	部屋の中に熱源になっているものがありますか?	冷風・除湿運転をするときは、室内にはできるだけ熱源になるものを置かないでください。製品適用の温度範囲(16℃~35℃)で使用してください。
	付属品以外の排気ダクトを使用したり、排気ダクトを連結するなどして長さを延長していませんか?	排気ダクトは必ず付属品を単独で使用してください。付属品以外の排気ダクトを使用したり、排気ダクトを連結するなどして長さを延長すると排気熱が排気ダクト内に留まり、正常な排熱処理ができず、コンプレッサーの保護機能が作動します。(5ページ参照)
	排気ダクトを急な角度で設置していませんか?(11ページ参照)	排気熱が排気ダクト内にたまり、正常な排気処理ができず、コンプレッサーの保護機能が作動します。(5ページ参照)
冷風が出ない (冷風運転時) 送風が停止する (冷風・除湿運転時) コンプレッサーが入切する (冷風・除湿運転時)	コンプレッサーの保護機能が働いていませんか?	製品適用の温度範囲(16℃~35℃)で使用してください。(5ページ参照)
室温や設定温度以外の数字が表示される	華氏表示になっていませんか?	本体の『モード』ボタンを長押し、またはリモコンの『温度表示』ボタンを押して摂氏表示に戻してください。
ブレーカーが落ちる	本体を横倒しに保管していませんか?	縦置き(正常位置)の状態ですばらく置いてから再度運転をおこなってください。 ※運送中の状況によっては、配送時に横積みをしている可能性があります。
	建物内の同コンセントの回路内で、消費電力の大きい製品を使用していませんか?	異なる場所のコンセントでも、同コンセント回路内で消費電力の大きい製品を使用しているとブレーカーが落ちます。
「シャンシャン」などの音がする	作動音であり異常ではありません。	4ページ参照

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。

こんな表示が出たら

エラー表示について ※どのエラー表記もいずれかのボタンを操作すると音は止まります。

表示	異常の内容	対処方法
E0	基板の通信不良 警告音が鳴ります。	お買い上げの販売店もしくは、 お客様相談窓口までご連絡ください。
E1	周辺温度センサーの故障 警告音が鳴ります。 数秒後にファンが運転停止します。	お買い上げの販売店もしくは、 お客様相談窓口までご連絡ください。
E2	蒸発器、凝縮器のセンサー故障 警告音が鳴ります。 数秒後にファンが運転停止します。	お買い上げの販売店もしくは、 お客様相談窓口までご連絡ください。
Ft	満水のお知らせ 警告音が鳴ります。 数秒後に送風運転に切り換ります。	電源を切り、本体背面の下部排水口より、 内部の水を捨ててください。
	頻繁に満水表示がでる場合は、 ドレンホースを取り付けて連続排水 してください。	連続排水中にドレンホースが折れたり曲がって いないか、確認してください。

仕様

品名	スポットクーラー	
本体サイズ	約幅290×奥行303×高さ693(mm)	
本体質量	約22.5kg	
電源コード	約1.8m	
電源	AC100V 50Hz	AC100V 60Hz
冷風消費電力	800W	900W
冷風能力	2.4kW	2.8kW
冷風運転電流	8.9A	9.0A
除湿能力(1日あたり)	21L~26L	
電流ヒューズ	2A	
冷媒の種類	R32	
冷媒封入量	220g	

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

※冷風能力および電気特性は、室温27℃、相対湿度60%の条件で運転したときの値です。

製品について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

●本体への表示内容

経年劣化により危害が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務づけられた以下の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】2026年 【設計上の標準使用期間】5年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用ができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件 JIS C 9921-3 によります。

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	冷風室内温度	27℃(乾球温度)
	冷風室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	設置条件	標準設置

負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(約6畳)

想定内容	1年間の使用日数	東京モデル 冷風:6月2日から9月12日間
	1日の使用時間	冷風:9時間/日
	1年間の使用時間	冷風:1008時間/年

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。
- 本製品は、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。廃棄する場合は、フロン類の回収・運搬・廃棄の料金が必要になります。使用者様ご自身の負担により専門の回収業者に委託し、適正に処理してください。
 - ※フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - ※この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要になります。
 - ※フロン類の種類および容量は、本製品の銘板に記載しています。

冷媒に関する注意

この製品には、GWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。フロン類が排出されると地球温暖化が進みます。廃棄する場合は、フロン類の回収・運搬・廃棄の料金が必要になり、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者に委託し、適切に処理していただく必要があります。ご不明な点は、お住まいの地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

アフターサービスについて

- ①保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」など所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。
- ②保証期間中に故障して修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで本書を添えて製品をご持参ください。
- ③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- ⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または弊社ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書

商品名：スポットクーラー		品番：CSC2800WH	
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日	
	ご住所 〒	取扱販売店	住所
	電話番号		電話番号
保証期間／お買い上げ日より 本体1年間 消耗品および付属品は除く			

持込修理

本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
3. ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店に、ご相談ください。
4. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に、修理依頼ができない場合は弊社ご相談窓口へご相談ください。
5. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下および輸送上の故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障および損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）およびメッキや塗装の磨耗や打痕による損傷。
 - (ト) 保証書のご提出がない場合。
 - (チ) 保証書のご購入年月日、お客様名、販売店欄の記入または押印がない場合。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
7. 保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社ご相談窓口にお問い合わせください。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常、故障がある。



ご使用
中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

製造元 **株式会社シー・ネット**
大阪市中央区船越町1-6-2 アスタビル4階

お客様相談窓口
ナビダイヤル
(全国共通番号)
ナビダイヤル

0570-040-888